



2022年も半年が過ぎました。  
KeMCoでは開館1年目の様々な活動記録を掲載した年報2号を刊行したほか、7月末には開館時からワークショップなどを通して連携してきた慶應義塾中等部、KGRIと共催でSDGsワークショップ・成果展示会を開催しました。

展覧会や企画を通して、KeMCoは塾内外問わず様々な場や人と繋がっています。

#### KeMCoの近況

### KeMCo Talk 3 「#ちょっとKeMCoまで——大学ミュージアムってどんなところ？」



「大学ミュージアムって何?」「学生や教職員以外も入れるの?」「どんな企画があるの?」など、まだまだ謎多き存在の大学ミュージアムとKeMCoを地域のみなさんにご紹介する、カジュアルなトークイベントを開催します。

当日は参加者の皆さまからのご質問なども受け付けています!  
KeMCoに何度も足を運んでいただいている方から、KeMCoを知ってはいても、なかなか入る機会がない、初めて知ったという方もぜひこの機会にお越しください。

#### KeMCo Talk 3「#ちょっとKeMCoまで——大学ミュージアムってどんなところ?」

日時 | 2022年9月2日(金) 19:00~20:00  
場所 | 慶應義塾ミュージアム・コモンズ  
対象 | どなたでもご参加いただけます  
費用 | 無料

ちょっとKeMCoまで

### KeMCo年報2号(2021/2022)を刊行しました



KeMCoの2021年度の活動をまとめた、年報2号を刊行しました。

今号では、KeMCoの開館記念企画「文景：クロス・スケープ」をはじめ、KeMCo開館1年目の展覧会やシンポジウムなどのイベントの活動記録から、KeMCo講座をはじめとするKeMCoの教育活動、塾内外との連携、文化財の修復・保存、KeMCo Studi/Oの活動まで掲載しました。

pdf版では、カラー写真とともに2021年度のKeMCoの活動を無料でご覧いただけます。

KeMCo年報2号

### 【開催終了】中等部×KGRI×KeMCo SDGsワークショップ&成果展示会 「気候変動×ものづくり：わたし、あなた、それぞれの描く明日」



慶應義塾中等部生を対象に開催したSDGsワークショップの成果展示会を7/29(金)、7/30(土)に開催しました。

ワークショップでは、持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)の13番目のゴール「気候変動に具体的な対策を」を主題に、レクチャーを受けるなどのほか、ものづくりを行いました。成果展示会には多くの方が来場し、SDGsについて考えました。

展示会やワークショップについては「Open Studi/O!」コーナーで詳しくレポートしています。また、後日YouTubeでワークショップの様子が公開される予定です。

### 【開催終了】デザインワークショップ 「強くないデザイン：正解からごぼれ落ちていくものたちへ」レポート

7/16(土)にグラフィックデザイナーで詩人の尾中俊介さん(Calamari Inc.)をお迎えし、デザインワークショップ「強くないデザイン：正解からごぼれ落ちていくものたちへ」を開催しました。

普段、健康医学から美学、社会学など、さまざまな領域で研究をしている博士課程のみなさんがワークショップに参加し、写真のレイアウトとコラージュで16頁の冊子を制作しました。

noteで学生芸スタッフ(KeMCo)がワークショップを詳しくレポートしています。

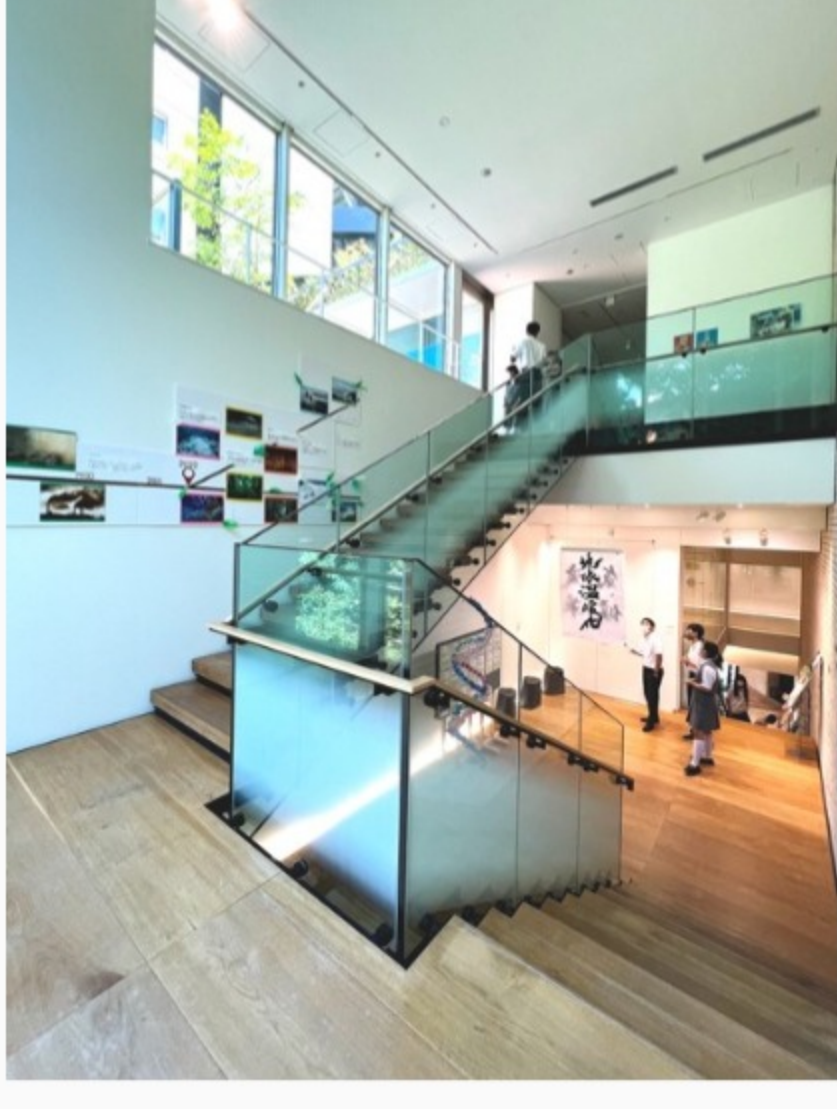
デザインワークショップ レポート

#### Open Studi/O! #06

KeMCoは、慶應義塾の一貫教育校(中学・高校)と大学という縦のつながりを生かして、慶應義塾中等部の生徒を主対象としたワークショップを毎展覧会ごとに実施しておりますが、先月は初めての試みとして、SDGs(13番目のゴール「気候変動に具体的な対策を」)をテーマにしたワークショップと成果展示会を車別館内で実施しました。詳細は追ってレポート等にもまとめてご報告しますが、分科や世代を超えて中等部生・高校生・大学生・院生たちが9日間にわたって協働し、自分たち一人ひとりが気候変動に対してどういった行動をとれるのか...ものづくり(ファブリケーション)を通して考え、発信しました。



成果展示会では、会場を海・森に見立て、車別館1~3階にかけてワークショップで制作した作品(校内で排出されたペットボトルをはじめ、ゴミを活用)を展示したほか、来場者が作品を見て感じたこと、SDGs/気候変動に関する気づきなどをコメントとして残せる一画も設けました。



ご来場ならびにご協力いただいた皆様へ、この場を借りて厚く御礼申し上げます。また、今後もしこうした「ミュージアム」の枠にとられないKeMCoの活動に、どうぞご期待ください。

宮北 剛己 (KeMCo特任助教)

#### 空き地



2020年11月からKeMCoの先生方とのミーティングに月に1回、参加させていただいています。最初に参加したのは、まだ開館前、文化財を写真と共に紹介する『慶應義塾名品撰』が完成したばかりのころでした。綺麗な色の表紙の『名品撰』を見ながら、ミーティングで話になるデジタル・アナログ融合型の展示プログラムって?と2021年4月の開館に向けてわくわく感が高まったのを覚えています。

ところで、広報室では慶應義塾のイベントや取り組み、研究成果などをマスコミの旨様に取材していただくために、プレスリリースとして配信しています。KeMCoミーティングで伺った次回展示の内容をプレスリリースの原稿としていち早く拝見できるのは、広報室メンバーの役得かもしれません。どうしたら能力をわかりやすく正確に伝えられるだろう?と悩みながらも、今回の展覧会が始まるのを楽しみに待っています。

河越英代(広報室課長)

『慶應義塾名品撰』

#### お知らせ

### 【KeMCo休館中】展示替え休館中のKeMCoご利用方法

慶應義塾ミュージアム・コモンズ(KeMCo)は現在、**次回展示準備のため休館中**です。KeMCoやKeMCo Studi/Oにお問い合わせがございましたら、お手数ではございますがウェブサイトよりご連絡いただきますようお願いいたします。

※KeMCoやKeMCo Studi/Oへご用事のある方は、事前にフォームよりご相談ください。

### 三田でご覧いただける展示

「2022年度春季企画展 慶應野球と近代日本」

6/6(月)~8/13(土) [予約推奨]

主催・会場 | 福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館

漫画：都市と文化のビデオリート

8/20(土)13:30~16:00 [無料 | 事前予約不要]

会場 | 三田キャンパス 北館ホール

主催 | 「都市のカルチュラル・ナラティブ」プロジェクト実行委員会、慶應義塾大学アート・センター

### KeMCo Voiceでは皆様のご意見・ご感想を募集しております

KeMCo Voiceやミュージアム・コモンズへご意見・ご感想がございましたら、以下のアドレスまでお寄せいただければ幸いです。KeMCoミーティングで伺った次回展示の内容をプレスリリースの原稿としていち早く拝見できるのは、広報室メンバーの役得かもしれません。どうしたら能力をわかりやすく正確に伝えられるだろう?と悩みながらも、今回の展覧会が始まるのを楽しみに待っています。

> ご意見・ご感想はこちら

今回のKeMCo Voiceは2022年9月に配信予定です。  
過去のニュースメールはこちら

